

開講科目名 / Course	小児看護援助論	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 1 学期 / First	
開講区分 / semester offered	1 学期 / First	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	3	
主担当教員 / Main Instructor	草野 淳子	
担当教員名 / Instructor	草野 淳子、足立 綾	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	10	
科目の目的と概要	小児の発達過程の特質を理解するための主要理論に基づき、小児の行動を多面的にとらえ、発達段階に応じた日常生活の援助方法と保育技術を習得する。また、小児の病態について理解し、小児の健康障害を持つ小児とその家族への看護について深く学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の各期における成長・発達の特徴を説明できる。 2. 小児とその家族や環境（状況）による看護について説明できる。 3. 小児の特徴的な疾病の経過と看護について説明できる。 4. 障害のある子どもの特徴と家族への看護を説明できる。 	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、2.科学的思考力、3.看護の基盤となる専門知識・技能、4.連携協働・リーダーシップ、5.地域性・国際性、6.探求心と創造力	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. 子どもの事故 02. 病気をもつ小児と家族の看護 03. 小児と家族を取り巻く社会と福祉施策 04. 小児の状況（環境）による看護の特徴（入院時の看護、外来看護） 05. 小児在宅療養児の支援・災害時の小児と家族の看護 06. 小児における疾病の経過と看護（急性期、慢性期、周手術期） 07. 障害のある小児の理解と看護（障害の分類、重症児、肢体不自由など） 08. 障害のある小児の理解と看護（障害児の栄養、摂食障害と看護） 09. 親子関係に問題のある場合の看護（育児不安、児童虐待） 10. 小児の感染症と予防接種 	
その他の授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の疾患とその特徴については講義の前に個人で調べ学習をして提出する。 ・小児のイメージがない学生もいるため、視聴覚教材を活用してイメージできるように工夫している。 	
時間外学修	<p>事前学修として教科書（約8h）を用いて、講義に臨んでください。</p> <p>事後学修として教科書と講義資料（約8h）を読み返し、理解不足な内容を調べてください。</p>	
評価方法と評価割合	筆記試験100%	
テキスト	系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1,2]（医学書院）	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	草野淳子：産科病棟、保健所保健師 足立綾：病院小児科看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	保健所・病院での健康な小児、疾患を持つ小児に対する看護の経験を踏まえながら、現代社会の小児に対する看護を学生に教授する。	